

令和元年度

丹沢大山ボランティアネットワーク
活動報告書

目 次

I 丹沢大山ボランティアネットワーク事業報告

- 1 丹沢大山水質調査報告
- 2 池の外来種調査と生き物の観察
- 3 瓦版の発行

II 会員団体活動掲示板

神奈川県勤労者山岳連盟
神奈川県山岳連盟
NPO法人神奈川県自然保護協会
NPO法人かながわフィールドスタッフクラブ
神ノ川ヒュッテ管理委員会
NPO法人北丹沢山岳センター
山綾会
NPO法人四十八瀬川自然村
NPO法人自然塾丹沢ドン会
NPO法人丹沢自然保護協会
丹沢ブナ党
西丹沢の自然にふれあう会
蛭ヶ岳山荘委員会
NPO法人みろく山の会
NPO法人野生動物救護獣医師協会神奈川支部
かながわ野生動物サポートネットワーク
町田グラウス山の会
NPO法人丹沢自然学校
NPO法人野生動物救護の会
湘南自然観察クラブ
伊勢原の自然と環境を守る会
丹沢環境推進会議

III 世話人会の活動報告

I 事業報告

- 1 丹沢大山水質調査報告
- 2 池の外来種調査と生き物の観察
- 3 瓦版の発行

令和元年度水質調査結果一覧 <上段:検査項目 中段:単位 下段:水質基準(参考)>

調査地点	採水日	水質検査項目										水質状況		気象状況					
		大腸菌 CFU/ml	亜硝酸態窒素 mg/l	硝酸態窒素 mg/l	アンモニア態窒素 mg/l	pH値	味	臭気	色度	濁度	水質汚濁の状況	天候 当日	天候 前日	気温 ℃	水温 ℃				
1 半原越付近	5月23日	11	不検出	0.004未満	0.4	28	0.3未満	7.5	正常	正常	5度以下	2度以下	なし	なし	湧水	晴	晴	18	12
2 日向林道起点水場	5月18日	12	不検出	0.004未満	0.6	22	0.3未満	7.5	正常	正常	5度以下	0.5未満	なし	なし	湧水	晴	晴	25	14
3 藤原園敷跡	5月10日	0	不検出	0.004未満	0.7	16	0.3未満	7.6	正常	正常	5度以下	0.5未満	なし	なし	湧水	晴	晴	18	13
4 堂平沢	5月23日	20	検出	0.004未満	0.1	12	0.4	7.5	-	正常	2	0.5未満	なし	なし	湧水	晴	晴	15	11
5 原小屋平水場	6月1日	0	不検出	0.004未満	0.2	12	0.3未満	7.6	正常	正常	1未満	0.5未満	なし	なし	湧水	晴	曇	18	7
6 桑山越山小屋	5月26日	0	不検出	0.004未満	0.5	0.9	0.3未満	7.6	正常	正常	1未満	0.5未満	なし	なし	湧水	晴	晴	19	10
7 大山 弘法の水場	5月10日	5.6×10 ³	不検出	0.004未満	0.8	2.8	0.5	7.3	-	正常	21	9	なし	なし	湧水	晴	晴	18	12
8 春嶽湧水	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9 葛葉の泉	5月9日	0	不検出	0.004未満	0.7	2.1	0.3未満	7.4	正常	正常	1未満	0.5未満	なし	なし	湧水	曇	晴	20	15
10 竜神の泉	5月9日	0	不検出	0.004未満	0.7	2.3	0.3未満	7.8	正常	正常	1未満	0.5未満	なし	なし	湧水	曇	晴	20	15
11 後沢東越水場	5月25日	10	不検出	0.004未満	0.3	1.6	0.3	7.5	正常	正常	1未満	0.5未満	なし	なし	湧水	晴	晴	20	13
12 二後の水場	5月25日	147	検出	0.004未満	0.3	1.6	0.4	7.6	-	正常	1未満	0.5未満	なし	なし	沢	晴	晴	24	14
13 大倉高原山の湧水場	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14 塔ノ尾水場	5月25日	0	不検出	0.004未満	0.1未満	1.1	0.3未満	7.6	正常	正常	1未満	0.5未満	なし	なし	湧水	晴	晴	25	7
15 岩瀬川入道	5月11日	72	不検出	0.004未満	0.6	2.9	0.6	7.9	正常	正常	3	1	少しあり	なし	湧水	快晴	曇	25	16
16 西丹沢原田の森	5月12日	80	不検出	0.004未満	0.4	1.1	2	7.6	-	正常	154	73	なし	なし	湧水	晴	晴	19	13.2
17 仲ノ沢法面湧水	5月12日	0	不検出	0.004未満	0.6	1.3	0.3未満	8.1	正常	正常	1未満	0.5未満	なし	なし	湧水	晴	晴	20	14
18 用水沢出合	5月27日	21	検出	0.004未満	0.4	1.2	0.5	7.6	-	正常	1未満	0.5未満	なし	なし	湧水	晴	晴	31	15
19 一軒屋越山小屋前水場	5月27日	27	検出	0.004未満	0.3	1.1	0.6	7.6	-	正常	1未満	0.5未満	なし	なし	湧水	晴	晴	27	14
20 大越崎すい道水場	5月13日	0	不検出	0.004未満	0.1	1.1	0.3未満	7.7	正常	正常	1未満	0.5未満	なし	なし	湧水	晴	曇	17	12
21 大越崎 日越沢(神ノ川 エゾツテ)	5月6日	35	不検出	0.004未満	0.4	1.2	0.3未満	7.3	正常	正常	1未満	0.5未満	なし	なし	湧水	晴	曇	20	17
22 エビラ沢出合	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※大腸菌が検出されたため、味の検査は不可
No8、No10、No22:土砂崩れのため採水できず

丹沢ボラネット瓦版

2020年3月号 No.107



春嶽湧水の上流にある「髭僧の滝」(柏木林道から15分)

令和元年度・丹沢・大山水質調査の報告

報告 丹沢大山ボランティアネットワーク世話人会

22カ所の水質調査を行いました。(3カ所水無検査不可)

☆ 大腸菌が4カ所より検出されました。

☆ 一般細菌が基準値以上・2カ所より検出されました。

質問 丹沢で沢水、湧水を飲んで良いですか？

・検出場所……………飲んではいけません。

・不検出場所……………その場で飲む事は、お勧めできません。

・検出 不検出の場所に関係なく、

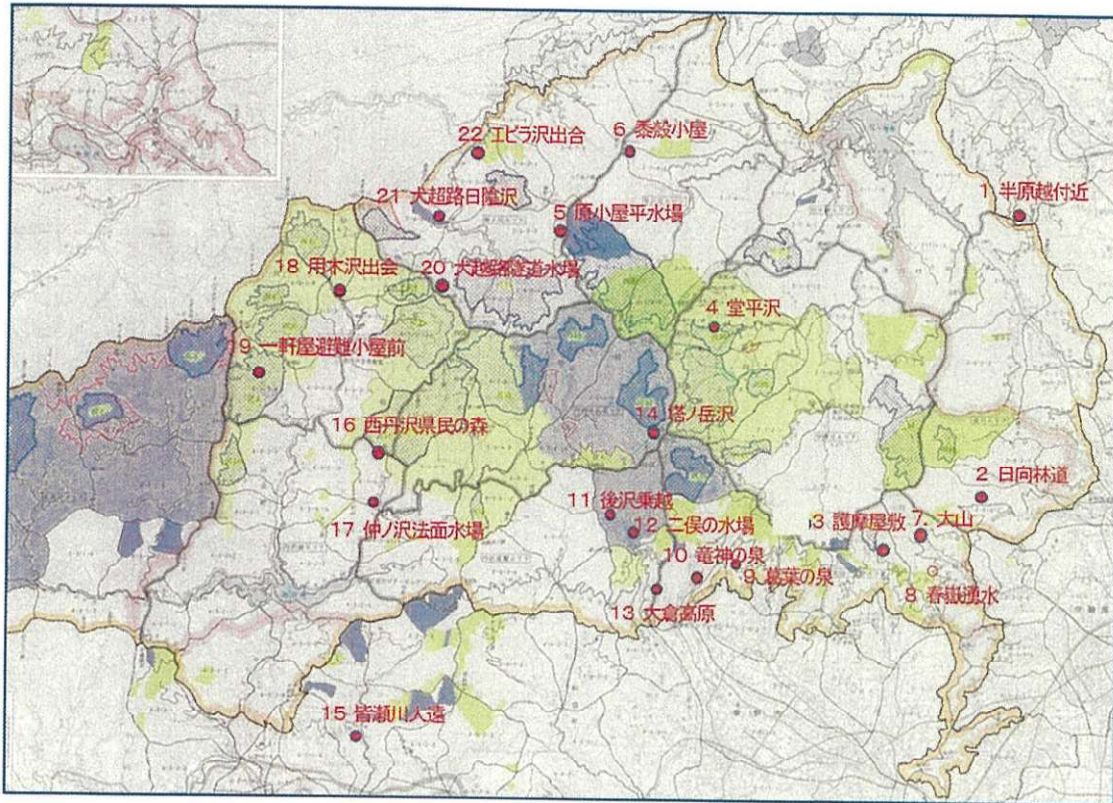
必ず「煮沸」などをしてからお飲みください。

令和元年度水質調査結果一覧 <上段:検査項目 中段:単位 下段:水質基準(参考)>

調査地点	採水日	物質基準等										水質検査項目		水質検査結果		気象の状況					
		一般細菌 CFU/mg	大腸菌 CFU/mg	大腸菌 検出されな いこと	大腸菌 検出されな いこと	大腸菌 検出されな いこと	大腸菌 検出されな いこと	大腸菌 検出されな いこと	大腸菌 検出されな いこと	大腸菌 検出されな いこと	大腸菌 検出されな いこと	大腸菌 検出されな いこと	臭気	色度	pH値	味	濁度	水質検査項目	水質検査結果	天気	気温
1 半原越付近	5月23日	11	不検出	0.004未満	0.4	2.8	0.3未満	7.5	正常	正常	1未満	0.5未満	5度以下	2度以下	なし	なし	湧水	晴	晴	18	12
2 日向林道起点水場	5月18日	12	不検出	0.004未満	0.6	2.2	0.3未満	7.5	正常	正常	2	0.5未満	5度以下	2度以下	なし	なし	林道の 沢の湧水	晴時々曇	晴	25	14
3 護摩院敷跡	5月10日	0	不検出	0.004未満	0.7	1.6	0.3未満	7.6	正常	正常	1未満	0.5未満	5度以下	2度以下	なし	なし	湧水	晴	晴	18	13
4 堂平沢	5月23日	20	検出	0.004未満	0.1	1.2	0.4	7.5	-	正常	2	0.5未満	5度以下	2度以下	なし	なし	湧水	晴	晴	15	11
5 原小屋平水場	6月1日	0	不検出	0.004未満	0.2	1.2	0.3未満	7.6	正常	正常	1未満	0.5未満	5度以下	2度以下	なし	なし	湧水、構造 物なし	晴	曇	18	7
6 妻袋山遊歩小屋	5月26日	0	不検出	0.004未満	0.5	0.9	0.3未満	7.6	正常	正常	1未満	0.5未満	5度以下	2度以下	なし	なし	湧水	晴	晴	19	10
7 大山 弘法の水場	5月10日	5.6×10 ³	不検出	0.004未満	0.8	2.8	0.5	7.3	-	正常	21	9	5度以下	2度以下	なし	なし	湧水	晴	晴	18	12
8 香樹湯水	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9 葛葉の泉	5月8日	0	不検出	0.004未満	0.7	2.1	0.3未満	7.4	正常	正常	1未満	0.5未満	5度以下	2度以下	なし	なし	湧水、構造 物あり	曇	晴	20	15
10 菟津の泉	5月8日	0	不検出	0.004未満	0.7	2.8	0.3未満	7.8	正常	正常	1未満	0.5未満	5度以下	2度以下	なし	なし	湧水、構造 物あり	曇	晴	20	15
11 後沢集結水場	5月25日	10	不検出	0.004未満	0.3	1.6	0.3	7.5	正常	正常	1未満	0.5未満	5度以下	2度以下	なし	なし	湧水	晴	晴	20	13
12 二條の水場	5月25日	147	検出	0.004未満	0.3	1.6	0.4	7.6	-	正常	1未満	0.5未満	5度以下	2度以下	なし	なし	沢	晴	晴	24	14
13 大倉高原山の取水場	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14 塔ノ岳水場	5月25日	0	不検出	0.004未満	0.1未満	1.1	0.3未満	7.6	正常	正常	1未満	0.5未満	5度以下	2度以下	なし	なし	湧水	晴	晴	25	7
15 岩淵川入道	5月11日	72	不検出	0.004未満	0.6	2.9	0.6	7.9	正常	正常	3	1	5度以下	2度以下	少しあり	なし	湧水	快晴	曇	25	16
16 西丹沢民の森	5月12日	80	不検出	0.004未満	0.4	1.1	2	7.6	-	正常	154	73	5度以下	2度以下	なし	なし	湧水	晴	晴	19	132
17 中ノ沢法面湧水	5月12日	0	不検出	0.004未満	0.6	1.3	0.3未満	8.1	正常	正常	1未満	0.5未満	5度以下	2度以下	湧ち葉あり	なし	湧水	晴	晴	20	14
18 用木沢出合	5月27日	21	検出	0.004未満	0.4	1.2	0.5	7.6	-	正常	1未満	0.5未満	5度以下	2度以下	なし	なし	湧水	晴	晴	31	15
19 一軒屋遊歩小屋前水場	5月27日	27	検出	0.004未満	0.3	1.1	0.6	7.6	-	正常	1未満	0.5未満	5度以下	2度以下	古い種 袋あり	なし	湧水	晴	晴	27	14
20 犬越踏すい道水場	5月13日	0	不検出	0.004未満	0.1	1.1	0.3未満	7.7	正常	正常	1未満	0.5未満	5度以下	2度以下	なし	なし	湧水	晴	曇	17	12
21 犬越踏すい道水場(神ノ川ヒュウチ)	5月8日	35	不検出	0.004未満	0.4	1.2	0.3未満	7.3	正常	正常	1未満	0.5未満	5度以下	2度以下	なし	なし	湧水	晴	曇	20	17
22 エビラ沢出合	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※大腸菌が検出されたため、味の検査は不可
No.8, No.13・湧水、No.22・土砂崩れのため採水できず

(2) 水質調査場所の案内図



(3) 水質調査の結果報告と考察

調査項目 結果一覧表にあるように10項目にわたり調査をしました。

その中で今回、検出されている重要な一般細菌や大腸菌について考えてみましょう。

最初に検出基準などについて説明します。

(a) 一般細菌について。(2013年度より調査資料あり)

- ・基準は100 CFU/ml です。 CFUは増殖したコロニー(群落)の数
- ・細菌に汚染された水ほど、数値が高くなります。すなわち培養すると、たくさんのコロニー(群落)がつかられ増殖が盛んに行われます。

(b) 大腸菌について

- ・基準は検出されないことです。
- ・沢水等が野生動物の糞尿や土壌生物などで、汚染されているときに検出されます。

(c) 大腸菌調査結果の説明

今回の調査で大腸菌が4カ所で検出されました！！

1 堂平沢 12 二俣の水場 18 用木沢出合

19 一軒屋避難小屋前水場

2017年度9カ所→2018年度7カ所→2019年度4カ所と減りました。

(d)一般細菌について

今回の調査で基準値(100CFU/ml)

以上検出された水場が二カ所ありました！！

7 大山 弘法の水場 5.6×10^3 (CFU/ml)

12 二俣の水場 147(CFU/ml)

どんな細菌が含まれているか解りませんので絶対に生水で飲んではいけません。



↑写真 春嶽湧水登山者で賑わっています。

春嶽湧水の紹介

大山、ヤビツ峠への登山道(柏木林道)蓑毛から20分の所にあります。

←取水場(コンクリート製)

今年は残念だが水質調査の時水が枯れて調査不可でした。

←湧水パイプ

湧水パイプの3m上にコンクリート製の取水場があります。



普段ならこのように湧水を絶え間なく出しています。

秦野市が湧水を管理しています。

秦野市の水道水はこのような湧水や沢水など地下水を75%利用しています。

その結果、日本一美味しい水道水になりました。

(e)一般細菌調査結果の説明

15 皆瀬川人遠72(CFU/ml)

16 西丹沢県民の森80(CFU/ml)

以上2カ所は基準値100(CFU/ml)に近く、比較的量が多いです。

考えてみよう！

一般細菌は基準以下だが検出された箇所は9カ所にも上りました。基準以下と考えると飲むのに安心できる湧水、沢水でしょうか？

この値は、細菌が含まれているので、水を持って帰り、常温の場所に、ある程度の時間を置いたりすると細菌が増殖することを意味しています。もちろん冷蔵庫に入れて置いても、ゆっくりだが増殖をします。

一般細菌は適温なら数日もたたないうちに基準値を超えて増殖します！

答 安心できません！！

今回の水質調査の特徴

前回、前々回調査と比較して、大腸菌検出箇所が少なくなりました。今回だけの特徴なのか、今後も減少傾向が続くのか、見守りたいです。

一般細菌は、今年度は基準値を超えた場所が2カ所あったのが大きな特徴です。

とくに大山弘法の水場5. 6×10^3 と桁が違い大きいです。

この原因についても考えていきたいと思えます。

一般細菌と大腸菌の検出は有意な関係があります。大腸菌が検出された水場から今年も4カ所一般細菌も検出されています。



←写真 16 西丹沢県民の森
採水場所(一般細菌80CFU/ml
大腸菌不検出)
丹沢自然学校 ナチュラル丹沢
調査員撮影

今までの水質調査結果をまとめ、表やグラフ化を行い、丹沢再生事業と水質調査結果の関係などを10年ぐらいのスパンで見ること大切かと思えます。

皆様と検討して今までの調査結果を次回にまとめたいと思えます。

まとめ

丹沢訪問者、登山者は、沢水や湧水を飲んでよいですか？

・大腸菌等の検出された水場では飲んではいけません。

今回は検出されない場所でも、調査時だけの可能性も大であります。

季節や天候、気温等により変化します。また雨などで周囲の土壌、落ち葉、シカなど動物の糞尿から、大腸菌などが流入することがあります。

その中には、検査項目以外の有害物も含まれている可能性もあります。そのまま飲むことは大変に危険です。

・大腸菌等が不検出の湧水や沢水でも、必ず煮沸、沸騰させ飲んでください。

県民の皆様方、丹沢での野外活動等に、この調査結果をお役に立ててください。

池の外来種調査と生き物の観察会 報告



丹沢大山ボランティアネットワーク主催

池の外来種調査と生き物観察



自然環境保全センターの自然観察園で、池の外来種調査と生き物観察を行います。普段入ることのできない池の中に入って作業をしながら外来種が自然に与える影響、自然の大切さを学びます。

汚れてもよい服装・長靴をご持参ください。

- ◆場 所 神奈川県立自然環境保全センター 自然観察園内
- ◆日 時 令和元年10月20日(日) 10:00~12:30 大雨中止
(少雨決行。天候の悪化により急遽中止する場合があります)
+ 前日(10/19)の横浜地方気象台17時発表の神奈川県西部の
当日(10/20)6:00~12:00間の降水量、雨量1mm以上で50%以上の
場合は中止とします。
- ◆対 象 小学生以上30人(小学生は保護者同伴・未就学児同伴不可)
- ◆参加費 無料
- ◆申 込 自然環境保全センターのHPからお申込みいただけます。お申込みはこちら！
締切 令和元年9月27日(金) 申込多数の場合は抽選となります。
- ◆お問合せ
神奈川県立自然環境保全センター 自然保護課(TEL:046-248-6082)
神奈川県厚木市七沢657 (閉館日:月曜日、祝日の翌日。)
ホームページ <http://www.pref.kanagawa.jp/docs/f4y/01about/tea.html>



自然環境保全センター野外施設 池2の外来生物調査を行いました。

★外来種調査と観察会の実施要項と様子の報告

- 1 主 催 丹沢大山ボランティアネットワーク
- 2 日 時 令和元年10月20日(日) 10時～12時30分
- 3 場 所 神奈川県自然環境保全センター自然観察園 主に池2
- 4 目 的 ①ボラネット団体の交流(各団体へ参加を呼びかける)
②ボランティア活動や環境保全活動への県民の理解や参加を促す。
(一般参加を募集しHPで呼びかける)
(一般参加申込者多数の場合は抽選を行う)
③ 外来種調査活動の中で参加者の環境意識の向上を図る。
- 5 指 導 者 自然環境保全センター 田中、神田、氏田(四十八瀬川自然村)
- 6 当日の日程

- 9:45 受付開始
レクチャールーム前
- 10:00 開会挨拶、
講義(田中)アメリカザリガニと
観察園の変化等
- 10:45～12:00
調査活動 採集
午後 個体数分類
分類、仕分け 記録 写真等
- 12:15 閉 会(レクチャールームにもどる) アンケート記入 今日のふりかえり
あいさつ(小林) 解散



↑写真 座学 環境学習の様子(指導者 田中)
内容 アメリカザリガニと観察園の変化等について

池の周辺で水生生物学習会(指導者 田中、神田、氏田)を行う。

→写真

水生生物採集の様子
最初に全員で大型のコイ
を取り囲み網ですくう



→写真

大型のコイを
三匹捕獲しました。大成果！
40cm以上ありました。
餌が良いので太っています。
全員で協力して最初に取り組んだ
事が良かったです。
一体感が生じ盛り上がりました。



←写真

池の傍で採集した水生生物の
観察学習会です。

神田 指導者の分かりやすい説明に
聴き入っています。単なる同定分類で
はなく多方面からアプローチしている良
い解説でした。

ありがとうございました。



←写真

網ですくった小さな水生生物を泥の中
から見つけ出す作業も大変です。

網で捕獲→岸へ運び泥から見つけ出
す→バケツに入れる→運ぶ→分類す
る→バットに入れる

時間のかかる大変な連携作業です。

この行事は環境保護保全活動と環境学習会がセットになっています。

外来種調査計画を基に自然環境保全センター自然観察園 池2、たたら沢等の水生生物の調査、アメリカザリガニ、ブルーギル、コイなど外来種調査を行いました。

在来種は環境体験学習会後、池2やたたら沢へ戻し、外来種は自然環境保全センターで保護している傷ついた野生鳥獣の元、命をつなげました。

★採集した水生生物のまとめ

魚類など

在来種

参考()昨年度池3等の実績
池2など

モツゴ 206 匹 (16匹)

ヨシノボリ 37 匹 (33匹)

メダカ 5 匹(他所)

昨年度(100匹)原因は？

ホトケドジョウ 6 匹(たたら沢)
(1匹)

ヌカエビ 6 匹(他所)(50匹)

モクズガニ 1 匹(たたら沢)(0匹)

外来種

●ブルーギル 98 匹(27匹) 今年度は大型のものが多く捕まった。昨年度は27匹
学習会用に池2からの捕獲も含まれています。

昨年度ブルーギルが少ないのはどうしてだろうか？

●アメリカザリガニ 82 匹(150匹)

●コイ 3 匹(0匹)

水生昆虫類

ヤゴ(池2)

オオヤマトンボ 1 匹

コシアキトンボ 5(1匹)

ヤゴ(たたら沢)

オニヤンマ 1 匹

コオニヤンマ 3 匹

ヤマサナエ 3 匹(1匹)

カワトンボ 1 匹

コヤマトンボ 2 匹(1匹)

ミルンヤンマ 4 匹



↑写真 モツゴ、ヨシノボリ、ヌカエビ等が入っているバット
残念だが在来種が少ない収穫です。

昨年度は池3にその他、以下の水生生物が捕獲されています。

シオカラ オオシオカラトンボヤゴ32匹 マツモムシ4匹 ヒメゲンゴロウ2匹
カワニナ13匹 センブリの仲間9匹 ミズカマキリ1匹
ツチガエル1匹 ヘビトンボ1匹 コオイムシ1匹 タニシ1匹

今回の外来種調査、生き物観察会で気がついた事

1 県民の募集希望参加の中でのボラネット交流会行事の進め方について

このような環境保護活動、学習会の中で、どのように交流を含め体験活動を実行していくのか、難しい面があります。後片付けや個体分類や個体数調査等があり、参加者全体での話し合いの時間が取れないです。活動への参加＝交流 と考えられるが次年度の課題にします。

→写真

意欲的に採集している参加者の様子。

このぐらいの水深が水生生物採集に都合良いです。水が少ないと泥が多く、意外と採集効率が悪いです。



2 今年は例年以上に運営、内容共に充実していた。どうしてだろうか？

準備の段階で当日の役割分担や流れがはっきりしていました。それがスタッフに伝わりそれぞれが動きやすかったです。

特にレクチャールーム座学→池での採集活動→観察学習会→後片付け→終わりの会の流れが上手く行き内容も充実していました。

何を行うにも計画が大切です。段取り八分というのが本当のことです。

道具一つ取ってみても揃える→配布→使用→回収、片付け等、上手くいきました。

体験学習会も指導者等の連携で参加者の皆様方を満足させられる内容でした。

スタッフの皆様ありがとうございました。

3 今年の採集した水生生物の種や個体数で気がついた事

(a)メダカがほとんど池2より採集されなかった。

(b)ブルーギルが多く、そして大型に育っていた。(昨年池2等で27匹)

(c)大型のコイが3匹取れた。

(d)アメリカザリガニは小型になり減少していた。

(e)モツゴ206匹と多かった。

(a)～(e)の採集個体数の変化からいろいろ想像が出来ます。

いろいろな人為的、自然の環境変化もありますので、簡単に結論は
でないが、一つの推論を紹介します。

メダカの件。

・昨年の池3にはブルーギルが少なかった。今年度の池2には食物連鎖の最上位にいる
大型のブルーギルやコイが原因している可能性がある。

→写真

2018. 3. 8

に採集した

メダカ等小型在来種が
多く捕まりました。

ブルーギルが関係してい
る可能性が大です。



モツゴの件

今までの8回外来種

調査活動学習会を行ってきたが、昨年だけは例外でモツゴが少なかったです。

不思議ですね。昨年は水が少ないため、逃げた可能性もあるが、今後も調査が必要です。

今年206匹と増え戻ってきています。大型のコイやブルーギルがいたのに関係は
どうなのだろうか？興味を引かれます。

コイの件

大型のコイはどんな役割を果たしていたのか興味があります。

コイのすむ池と小型在来種(メダカ等)の関係を調べたいです。

自然の豊かな生態系に影響を与えていることは確かです。

アメリカザリガニの件

日常的な駆除活動と今までの駆除活動の成果と思える。

それこそ第一回外来種駆除活動体験学習ではバケツ2杯～3杯の

アメリカザリガニが多量に捕獲できました。その上大型のものが多かったです。

→写真

シオヤトンボ

観察池 木道に

羽を広げ、たくさん止まっていることがあります。

昨年はヤゴがたくさん取れました。
余談だが羽を広げ止まるのは太陽にいっぱい当たるためだそうです。



★まとめ

行事、事業を行う場合、最初に一番大切な事は目的を設定することです。

今回の目的

① 環境保護活動。② 環境啓発活動。③ 環境保護活動者の交流会。

③に関しては時間の制約もあり少し弱い部分がありました。

①②については十分に満足させられるものでした。

そして①②③の目的の上に立ち大切な事があります。

「大変に良い体験をした」「楽しかった」「また来年も友人を連れて参加したい！」との感想を持てば大成功です。

県民の皆様が興味を持ち環境活動に参加し、楽しみながら学習が出来たら目的は達せられた事と思います。

今日の環境保護体験活動に参加し、次の活動への意欲になれば幸いです。

回を重ねる毎に毎回、良い「池の外来種調査と生き物観察」になってきました。

これも参加者の皆様、スタッフの皆様の協力があったことです。

そして安心できる準備や指導をしていただいた

自然環境保全センター自然保護課の皆様のおかげです。

ありがとうございました。感謝を申し上げます。

令和二年度 丹沢大山ボランティアネットワーク 参加団体の行事予定(4月～6月)

西丹沢の自然にふれあう会



2019年12月例会 仏果山

◆ 月例清掃登山

「西丹沢の自然にふれあう会」では毎月、清掃登山を行っています。

軽いハイキングができる方、どなたでも参加大歓迎です。

4-6月の予定は、次のとおりです。集合の後、徒歩・バス利用または仲間の車に分乗して目的地に向かいます。参加費は一回千円です。

詳細はお問い合わせ下さい。

mnumano@jcom.home.ne.jp 沼野正睦

月 日	行先	集合など (変更の可能性あります)
4/25 (土)	・A:大滝峠上 ・B:一軒屋避難小屋	8時10分 JR松田駅北口 車
5/23 (土)	・大野山	8時 谷峨駅 徒歩
6/27 (土)	・ゴ〜ラ沢出合	8時 新松田駅 バス利用

令和2年度 北丹沢神の川流域の山開きと

神ノ川ヒュッテ周辺整備活動への協力依頼のご案内

昨年秋の台風19号は神ノ川に多大な被害を発生させました。特に各河川の出合では激流と大量土砂が発生し、地形が激変する状況でした。

いつもご協力いただいている神ノ川林道沿いのこのま沢キャンプ場・神ノ川キャンプ場・裏丹沢溪流釣り場などの多くのキャンプ場も、今年5月の連休に一部でも再開できるよう復旧活動を急ピッチで行っておられます。

当神ノ川ヒュッテも一部被害がありましたが、ヘリポートを中心にキャンプ場として復旧を検討しており、是非みなさまのお力をお借りしたいと存じます。

ボランティア活動のみなさまには日帰りで飲み物・弁当持参で当日の保険加入が参加条件です。保険については日山協のスポーツ保険の加入を受け付けております。お申し付けください。

記

1. 開催日 令和2年4月12日(日)
2. 集合 午前10時(自動車で来所可)
3. 会場地 折花神社境内 山開きの記念行事を開催
4. 山開き終了後 徒歩にて神ノ川ヒュッテへ移動し復旧作業

以上

✕

参加申込書

氏 名

住 所

電話番号(携帯)

スポーツ保険加入希望(あり・なし)

*申込先:北丹沢山岳センター宛ファックスお願いします FAX:042-687-3980

神ノ川ヒュッテ管理委員会
代表 杉本憲昭

丹沢ボラネット瓦版2020年3月号(通巻107号)3月16日発行
丹沢 大山ボランティアネットワーク世話人会代表 小林 昭五

Ⅱ 会員団体活動掲示板

団体名称	神奈川県勤労者山岳連盟
	<p>国民の登山要求の高まりの中で、「安く、楽しく、安全に」を合言葉に1968年に結成し、半世紀を越えた。登山が自然をフィールドとするスポーツである以上、常に自然との共存共生や遭難事故防止の課題を伴っている。私たちは自らの登山技術や知識を高め、仲間を迎え入れ、登山活動の一層の充実と発展を図る。また、自然保護委員会を設立し、丹沢をはじめとする自然保護活動にも力を尽くしてきている。</p> <p>【設立年月日】1968年</p>
団体情報	<p>【代表者】渡辺 三男</p> <p>【会員数】623名</p> <p>【ホームページ】http://www.k-rouzan.net/</p>
活動内容	<p>2019年活動報告</p> <p>月1回の自然保護委員会を開き、活動の相談をする。</p> <p>主な活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「第42回丹沢クリーンハイク」実施 <p>1月～5月…クリーンハイク実行委員会（月1回又は2回）</p> <p>5月25日…丹沢大山水系水質調査用の採水、クリーンハイク前夜祭参加</p> <p>5月26日…丹沢の清掃登山・登山道整備実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ●日本勤労者山岳連盟は全国組織であり、その地方連盟である神奈川は、全国連盟や関東ブロック、他地方組織の実施する、自然観察会、全国自然保護集会、関東ブロック自然保護担当者会議、自然保護講演会などへ参加し、山岳自然保護活動に力をつくしている。 ●被災地石巻市民植樹活動(第9回)、福島こども達の保養プロジェクト(第6回)の実施などボランティア活動に持続して取り組んでいる。 <p>5月11日～13日…東日本大震災石巻ボランティア。地元ハイキングロードのツツジの植栽、撫育活動を石巻市民と協同で実施。</p> <p>7月27日～28日…福島こども保養Pを蔵王で実施。福島の子供40名、スタッフ合わせて100名規模で実施。</p> <p>11月9日～11日…東日本大震災石巻ボランティア実施。台風の影響で被害を受けた林道、登山道の整備をする。</p>
連絡先	<p>【担当者】磯部 津輝子 (090-6104-4514)</p> <p>【住所】〒221-0045 横浜市神奈川区神奈川2-14-16 トーリックビル3階</p> <p>【電話】045-534-5553 (新日本スポーツ連盟神奈川県連盟取次)</p> <p>【FAX】045-534-5554</p> <p>【メール】http://www.k-rouzan.net/</p>

団体名称	神奈川県山岳連盟	
設立目的	正しい登山、スポーツクライミング及び山岳スポーツを指導普及してその健全な発達を図り、あわせて会員相互の親睦、交流と自然愛護の精神を高揚することを目的とする。 【設立年月日】 1954年	
団体情報	【代表者】 岡本 安夫 【会員数】 1936名 【ホームページ】 https://www.kanagawa-gakuren.gr.jp/	
活動内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 登山、スポーツクライミング及び山岳スポーツにおける道徳の普及振興 2. 登山、スポーツクライミング及び山岳スポーツにおける技術の向上に関する企画及び指導 3. 登山、スポーツクライミング及び山岳スポーツにおける指導者の養成 4. 登山、及び山岳スポーツにおける遭難の予防とその対策 5. 自然保護活動の推進 6. 国民体育大会山岳部門及び登山、スポーツクライミング及び山岳スポーツにおける諸大会への企画・運営・参加 7. 海外登山に関する研究と指導 8. 登山研修等の委託事業の実施 9. 機関紙、その他必要な出版物の刊行 10. 神奈川の山に関する山岳文化の研究 11. その他、目的を達成するために必要な事業 	
連絡先	【担当者】	松隈 豊
	【住所】	〒257-0045 秦野市桜町 1-8-15
	【電話】	050-3709-9691
	【FAX】	050-3709-9691
	【メール】	matsumobi@nifty.com

平成 30-令和元年度 神奈川県山岳連盟 自然保護活動報告

神奈川県山岳連盟

1. 委員会構成概要

自然保護委員会関係の構成概要は次表の通り。

構成名称	構成員数 (人)
自然保護委員会	5
自然保護指導員	66 (1増)
環境省自然公園指導員	34 (1減)
森林づくりボランティア活動実行委員会	10

2. 活動概要

1) クリーン活動

◆丹沢大山クリーンピア 21 活動 (各山岳協会・自然保護指導員・自然公園指導員が連携 通年)
ゴミ持ち帰り運動に参加。平成 30 月年度分活動実績は次表の通り。

活動	実施回数	参加者数 (名)		回収ゴミ	
		男	女	可燃	不燃
H30 年度 (H30/4/1~H31/2/28)	29	178	38	64.9	27.3

※広沢寺岩場清掃集会 (広沢寺の岩場を守る会) への参加協力も行っている。



2) 自然再生活動

◆森林づくりボランティア活動 (通年 晩秋~春)

清川村の県有水源林の約 8ヘクタールを使い、県助成金をバックに森林づくりボランティア活動を実施している。
放置され荒れた旧里山の林地を健全な森林に回復活動を実践した。(第 90 回~。年間 10 回予定)



◆登山道補修ボランティア (H30 年 12 月~)

神奈川県と H29~H34 年間の委託契約を締結し、丹沢大山国定公園内の登山道 (ヤビツ峠・大山線) の補修を実施。



3) 教育・研鑽活動

◆山の自然セミナー (H31/2/23~2/24)

第七回山の自然セミナーを県立山岳スポーツセンター及び丹沢ニノ塔にて1泊2日で開催。第一日目は県職(自然公園課・公園レンジャー)を講師に「神奈川県における自然公園事業と自然歩道など自然公園施設について」を聴講。第二日目丹沢大山国定公園内の登山道(ヤビツ峠・大山線)にて実習した。このセミナーは神奈川県の委託事業として実施。



4) 調査活動

◆水環境調査 (令和元年/6/2)

世界環境デー(6月第一日曜)の前後に全国的に行われる身近な水環境全一斉調査に参加。連盟では2012年から地域の山岳会が行っていたもの拡大継承し、神奈川県西部地区20地点の河川にて調査を行った。



5) 対外協力・啓発活動

- ◆丹沢大山自然環境再生委員会
- ◆丹沢大山ボランティアネットワーク
- ◆丹沢大山クリンピア21実行委員会 ボランティア活動
- ◆かながわ県民と協働による森林づくり実行委員会 定着型ボランティア活動

6) JMSCA 活動への参加

- 1) 自然保護常任委員の推薦派遣2名(湯浅達男、松隈豊)
- 2) 開催事業への参加
 - ◆国際山岳自然環境研修会(韓国)
 - ◆自然委員総会 山岳自然保護の集い
 - ◆自然指導員研修会(オリンピック記念青少年総合センター・予定)

7) 課題

- 1) 関係(官庁・民間地主)との調整(土地使用許可や委託契約・協議書の締結)など煩雑な事務作業への対応

団体名称	NPO 法人神奈川県自然保護協会	
設立目的	神奈川県の子然の保護及び神奈川県民の自然保護意識の向上に寄与すること 【設立年月日】 1965年10月1日、2004年6月1日（NPO法人格取得）	
団体情報	【代表者】 藤崎英輔 【会員数】 150（個人・団体） 【ホームページ】 http://www.eco-kana.org	
活動内容	<p>(1) 自然保護に関する普及啓発事業</p> <p>ア シンポジウム・講演会開催事業 講演会 プラスチックによる海洋汚染 講師 兼廣春之氏 6/15</p> <p>イ 自然観察会 生物多様性ホットスポット観察会 7/6 秦野名古屋木の棚田 地形地質見学会 2020/3/7（予定） 江の島の地形地質</p> <p>ウ 厚木市生物多様性地域戦略事業協働 外来生物啓発 オオキンケイギク対策森の里自治会へ講師派遣 5/18 厚木市環境フェア出展 10/20</p> <p>エ 学校の行う環境教育支援 厚木市立愛甲小学校ほか</p> <p>オ 厚木市水辺ふれあい事業 10/2 善明川</p> <p>(2) 広報・刊行事業</p> <p>ア 情報紙発行事業 情報紙「ニュースレター」発行</p> <p>イ ホームページの運営</p> <p>ウ 啓発ブース出展 さとやま水族館と外来生物啓発 横浜公園(5/25,26) かながわエコ10フェスタで 藤沢市 藤沢自然と親しむ会イベント 11/3 引地川親水公園</p> <p>(3) 他の団体等との協働・連携や支援に係わる活動</p> <p>ア さがみ自然フォーラム開催(2/6-11) 会場 アミューあつぎ アートギャラリー他 厚木市共催 企画展「ムシをムシしていいの？」 自然保護団体ポスター展示 発表による交流 45 団体参加 講演会 昆虫のいろいろと私たちの関わり 講師 岸一弘氏 学校環境活動発表（展示及び会場発表） 大学・高校生の研究発表（展示及び会場発表）</p> <p>イ 他団体等行事の後援 江の島モース祭 藤沢自然と親しむ会</p> <p>(4) 県内自然の諸問題に対する調査・研究 ・神奈川県ブルーリスト（外来生物リスト）発表 2020/1/25</p> <p>(5) 行政への働きかけ・協働 神奈川県環境審議会委員派遣 水源環境保全再生県民会議委員 丹沢大山保全再生委員会委員他</p>	
連絡先	【担当者】 青砥航次	
	【住所】 厚木市林 5-15-10	
	【電話】	
	【FAX】 046-222-2356	
	【メール】 nacs-kana-office01@eco-kana.org	

行事のようす

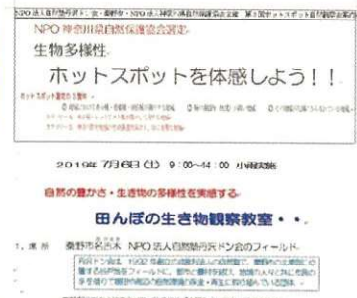
エコ10フェスタ 5/25,26 横浜公園

会場の様子



ホットスポット観察会 7/6

展示 江の島 ちらし



厚木市水辺ふれあい事業 10/1

採集した生きものの解説

厚木市環境フェア出展 10/20

展示の様子

来場者



外来種シンポジウム 1/25

会場の様子

発表スライドより

神奈川県ブルーリスト発表

こんな外来種に注意を！
神奈川県の要注意外来種選定
NPO法人 神奈川県自然保護協会

神奈川県自然保護協会では2021～2024年のภายใน「生物多様性ハイスコア2021」の選定の決定に引き続き、神奈川県自然保護協会に推薦された種の中から選定するための事業として「神奈川県注意外来種リスト」選定候補のブルーリストの選定事業を2024年から開始している。選定に当たり、協会として「生物多様性保全委員会」を設置し、委員として各分野の専門家の推薦と専門家の協力を進めたい。

選定の基準とランク

選定対象外来種の選定に当たり、選定する基準は以下のとおりとする。

1. 人の健康や生活への危険性(有害性)が高い
2. 生態系への被害(悪影響)が大きい
3. 生態系や生物多様性への影響(生態系への破壊、繁殖力が高い)が大きい
4. 駆除や管理が困難(駆除や管理が困難)である

またリスト中のランクとして以下のランクを設けた。

※リスト中の種は、選定された種であり、選定された種は必ずしもこのリストに含まれるとは限らない。

※ランクは、選定された種であり、選定された種は必ずしもこのリストに含まれるとは限らない。

1. 駆除	2. 繁殖力	3. 生態系への被害	4. 人の健康や生活への危険性
5. 駆除	6. 繁殖力	7. 生態系への被害	8. 人の健康や生活への危険性



エビがやばい!!!

- ・水槽の掃除屋さん(コケとり)として販売...「シナスマエビ」
- ・中国、韓国など大量に輸入...種名は詳細不明・雑多種
- ・繁殖力が強い...卵・種エビが大きい
- ・ブラシクソンの特殊なシナスマエビ増殖に強い
- ・多摩川、相模川、中村川、酒匂川など県全域で急速に分布を拡大
- ・在来種のスカエビとスマエビが減少

カワリスマエビ属 (シナスマエビ)

スカエビが激減

さがみ自然フォーラム
「ムシをムシしていいの?」
～子ども達を通して～

開催日時 2月6日(土)～11日(木) 大磯町民会館

第19期 さがみ自然フォーラム
～豊かな自然の保全・再生～
企画展「ムシをムシしていいの?」

2020年2月6日～2月11日
会場 アミューあつぎ
厚木市
NPO法人神奈川県自然保護協会

さがみ自然フォーラム 2/6-11

入口





来場者



丹沢大山自然再生委ポスター

概要冊子



団体名称	特定非営利法人活動法人 かながわフィールドスタッフクラブ	
設立目的	<p>かながわフィールドスタッフクラブは、神奈川県自然環境保全センターが自然保護を目的として設置した、神奈川県フィールドスタッフの養成研修を修了した有志によって構成されます。</p> <p>1994年(平成6年)に神奈川県フィールドスタッフクラブとして発足し、2008年(平成20年)にNPO法人かながわフィールドスタッフクラブとして認証を受け、現在神奈川県内の各地で自然観察などの活動をしています。</p>	
団体情報	<p>【代表者】 大野 征一</p> <p>【会員数】 70名</p> <p>【ホームページ】 https://www.npokfsc.com/</p>	
活動内容	種 別	内 容
	遠足観察会 	かながわフィールドスタッフクラブ主催です。フィールドスタッフの解説を聞きながら、四季折々の自然を楽しむハイキングです。当日の受付ですからどなたでも気楽に参加できます。
	自然発見クラブ 	自然環境保全センター主催で、年3回の開催です。自然の物を使ってリース、ブローチ、竹笛などをスタッフの指導で作ります。親子での参加も楽しいものです。
	ミニ観察会 	自然環境保全センター主催のミニ観察会です。フィールドスタッフの案内で、自然環境保全センター野外施設を歩きます。当クラブの担当は毎月第4日曜日と祝日の一部です。時間は午後1時から3時まで。どなたも申込み無し、無料で参加出来ます。
フィールドスタッフ養成実習 	自然環境保全センターの主催で地域で活動するスタッフの養成講座の一つです。基礎コース・企画運営コース、それぞれを受講する必要があります。その他所定のカリキュラムを修了すると神奈川県からフィールドスタッフ登録証が発行されます。	

	<p>七沢森林公園自然観察会</p> <p>七沢森林公園セラピーウォーク</p> 	<p>七沢森林公園主催で、厚木市案内人（フィールドスタッフ）が案内いたします。</p> <p>年間12回実施。どなたでも無料で参加できます。</p> <p>七沢森林公園主催で、神奈川県で唯一森林セラピー基地として認定された当園内を厚木市セラピー案内人（フィールドスタッフ）が案内いたします。</p> <p>森の中を散策しながら少しでも健康に役立てるようにセラピーメニューを用意しています。</p>
	<p>宮ヶ瀬湖ネイチャーウォーク</p>  <p>家族で楽しむセラドン石加工</p>	<p>(財)宮ヶ瀬湖周辺振興財団主催の宮ヶ瀬湖周辺でのフィールドスタッフの案内での自然観察</p>  <p>及沢の清流</p>
	<p>自然環境保全センター 自然観察園ガイド 学校・グループ対応</p> 	<p>月～金曜日に、実施依頼のあった自然観察会のガイドを行います。</p> <p>自然環境保全センター自然観察園のガイドを依頼する小学校や各種団体は、自然環境保全センター自然保護課（046-248-6682）にお申込み下さい。</p> <p>スタッフはセンターからの依頼を受け案内いたします。</p> <p>又小学校周辺の出前観察会を実施します。</p>
<p>連絡先</p>	<p>【担当者】 石井 晃</p> <p>【住所】 厚木市旭町1-34-3-602</p> <p>【電話】 046-281-9320</p> <p>【FAX】 046-281-9320</p> <p>【メール】 aishii@jasmine.ocn.ne.jp</p>	

団体名称	神ノ川ヒュッテ管理委員会
設立目的	<p>山岳愛好者を中心とする一般公衆に対して、北丹沢地域の山岳活動に関する事業を行い、もって環境保護・スポーツ振興・災害救助に寄与することを目的とする。</p> <p>自然保護活動（広河原植林事業、東海自然歩道監視、整備等）の基地及び山岳スポーツ（トレイルレース）の基地として活動している。</p> <p>【設立年月日】 1993年 4月 1日</p>
団体情報	<p>【代表者】 杉本 憲昭</p> <p>【会員数】 60名</p> <p>【ホームページ】 http://kitatan.com/kantop</p>
活動内容	<p>2019年</p> <p>4月14日 丹沢神の川流域山開き折花姫神社・本祭行事 東海自然歩道・日陰沢新道のゴミの収集活動</p> <p>6月 東海道自然歩道コース整備・清掃活動（チームのざき等）</p> <p>7月 7日 北丹沢12H山岳耐久レースの協力・第一関門及び第二関門 日陰沢新道の整備活動</p> <p>8月 1日 神の川周辺登山道清掃及び点検活動</p> <p>10月12日 台風19号により神ノ川林道通行止め 現在に至る</p> <p>活動場所 北丹沢山域（特に神の川、広河原、鐘撞山を中心とした地域）</p> <p>神の川ヒュッテ友の会会長 加藤 博恵</p>
連絡先	<p>【担当者】 杉本 憲昭</p> <p>【住所】 相模原市緑区小淵1545-1</p> <p>【電話】 042-687-4011</p> <p>【FAX】 042-687-3980</p> <p>【メール】 kitatanzawa@kib.biglobe.ne.jp</p>

団体名称	NPO法人北丹沢山岳センター
設立目的	<p>藤野町牧野財産管理会の委託を受け、健全なヒュッテの経営を行う。 山岳愛好者を中心とする一般公衆に対して、北丹沢地域の山岳活動に関する事業を行い、もって環境保護・スポーツ振興・災害救助に寄与することを目的とする。</p> <p>【設立年月日】 2003年 4月 11日</p>
団体情報	<p>【代表者】 杉本 憲昭</p> <p>【会員数】 運営委員会20名 6団体100名</p> <p>【ホームページ】 http://kitatan.com/</p>
活動内容	<p>2019</p> <p>4月 7日 国道20号線クリーン活動</p> <p>4月14日 北丹沢神の川流域山開き・折花姫神社での本祭行事</p> <p>7月 7日 北丹沢12時間山岳耐久レースへの協力</p> <p>7月26日 神の川周辺登山道の清掃・点検活動</p> <p>11月10日 陣馬山トレイルレースへの協力・陣馬山清掃活動</p> <p>活動場所 北丹沢山城、陣馬山城 (特に神の川、広河原、蛭ヶ岳、姫次を中心とした地域)</p>
連絡先	<p>【担当者】 杉本 憲昭</p> <p>【住所】 相模原市緑区小淵1545-1</p> <p>【電話】 042-687-4011</p> <p>【FAX】 042-687-3980</p> <p>【メール】 kitatanzawa@kib.biglobe.ne.jp</p>